

東久留米市軟式野球連盟大会規定

- 1、試合球場 滝山球場・柳泉園野球場
- 2、参加資格 東京都に在住または在勤、在校による個人又は事業所の組織する団体で**チーム所在地が東久留米市内**で有る事。
- 3、登録人数 1チームの登録人数は10名以上とし上限を設けない。
背番号は（監督・30）（主将・10）で 0～99迄
大会及び上部大会参加時登録は10名以上**25名**以内とする。
- 4、大会 年間を通して、各クラス別数ブロックでリーグ戦を行う。
クラスは一般の部「1部」「2部」「3部」と「壮年」「熟年」計5クラスとする。
各クラス各ブロック上位チームによる決勝リーグ戦を行う。
「壮年の部」と「熟年の部」の条件
壮年の部 40歳以上とし、40歳未満35歳迄の登録は認める。
熟年の部 50歳以上とし、50歳未満45歳迄の登録を認める。
但し、両クラス共未満の選手は試合には3名以内とし投手にはなれない。
*特例として両クラスへの女子選手は制限は設けない。
- 5、会費 **※ 全軟連 選手個人登録制度とチーム登録制度**
チーム登録料 **全軟連宛 1チーム ¥1,200円**
個人登録料 東連¥600円 + **全軟連¥200円**
計¥800円になります
年会費 一般の部・壮年の部・熟年の部 **13,000円**
但、壮年・熟年で一般と登録選手が70%以上重複するチームは **7,000円**とする。
大会費 一般・壮年・熟年 共に **20,000円**
新規加盟の場合は入会金 5,000円追加となります。
- 6、会議 毎年2月総会・代表者会議を行う。
- 7、提出書類 登録申込書
- ・公益財団法人東京都軟式野球連盟のホームページにて登録書をダウンロードして記載。
 - ・本部提出用・支部提出用を申込締切日迄に提出する事。
生年月日等は正確に記載願います。
 - ・都内在住の選手は会社名のみで。
 - * 都外在住者(都内在住でも在勤でもない隣接県4件 [埼玉・千葉・神奈川・山梨] の登録人数の上限は有りませんが東京都大会出場時は参加申込書記載人数の1/3をこえない。**
 - * 都外在住者は勤務先名と勤務先住所を必ず記入する。**
但、国民体育大会、都民体育大会、市町村体育大会は別に定める規定による。
 - ・背番号は0番～99番で監督30番・主将10番

- 8、試合球 ナガセケンコーボールM号（連盟より提供）
- 9、集合時間 試合開始時間1時間前に会場に入って受付を済ませて下さい。
試合開始予定時刻30分迄に、大会本部にメンバー表を提出し
対戦相手チームと（先攻・後攻）のトスを行う。
・その際、選手全員がユニフォームを着用していること。
試合開始時刻になっても球場に来ないチームは棄権とみなす。
登録メンバー表提出時、健康チェックシートも提出する。
- 10、抽選方法 クラス別に全チームくじ引きで決める。
クラスは1部・2部・3部・壮年・熟年の5クラス
- 11、順位決め方 1、 ポイント制 勝3点・負0点・引分1点・棄権負-2点
2、 当該チームの勝敗による
3、 失点率の低いチーム
4、 得点率の高いチーム
⑨ ブロックで6チームとなった場合は4試合に限定される為
そのブロックでは対戦しないチームが発生する。
- 12、昇格・降格規定 1、 1部各ブロック最下位チームは自動的に次年度2部へ降格。
2、 2部と3部は決勝トーナメントで3位決定戦を行う。
3位までのチームは2部は1部へ、3部は2部へ昇格。
*** 但し、1部・2部のチーム数により変更する場合がある。**
3、 2部各クラス最下位チームは自動的に次年度3部へ降格。
- 13、試合規定 ．試合時の人数について、試合開始時及び試合終了時には9名
以上いなければならない。
．ベンチは番号の若いチームが一塁側とする。
．先攻後攻は試合開始時刻30分前に監督又は主将が大会本部
にてジャンケンで決める。
．本年度野球規則、競技者必携及び連盟取り決め事項による
リーグ戦方式で行う。
．試合は7回戦とし、試合時間は1時間30分とし、1時間30分を
過ぎて新しいイニングに入らない。但し最終イニング先攻め
チームが勝っていて後攻めの攻撃が終了した時点で残り時間
5分以内の場合はゲームセットとする。
．7回終了時又は時間終了時同点の場合は引分とする。
．コールドゲームは4回10点・5回7点差とする。
降雨、日没等による試合の成立は、4回終了時とする。
．決勝トーナメントの決勝戦のみ試合時間を1時間45分とする。
．決勝トーナメント戦で7回終了時又は試合時間終了時、
同点の場合は特別ルール（一死二塁・三塁）を1回行う、
打順は継続打順とする、得点が同点で終了した場合は、
最終出場のポジション9名によるジャンケンで決める。

- ・抗議及び選手交代は、必ず監督又は主将がおこなう。
 - ・危険防止の為、打者及び走者はヘルメット、捕手はヘルメットプロテクター、レガース、ファールカップを着用する事。
ベースコーチもヘルメットの着用をお勧めします。
- 14、服装規定
- ・ユニフォーム一式は、全選手同一の物を揃える事。
 - ・スパイクは各人自由です。
 - ・**投手のサングラス使用を認める。但し、ミラーレンズは除く。**
 - ・**野手がサングラスを尚の上に載せることを認める。**
 - ・ネックウォーマーは黒・紺・グレー系色に限定。
 - ・**後付けフレアグリップの使用について、専用テープ等で完全に固定・被覆されたなだらかな形状な物であれば使用を認める。**
 - ・**アームスリーブは、野手は色の規制はなく片袖のみの着用可
投手は、アンダーシャツと同色で両袖着用とする。**
- 15、その他
- ・用具は、全日本野球連盟公認（JSBB）の物を使用する。
 - ・素振りリング及び鉄棒の使用と球場内の持込みは禁止する。
 - ・次試合の準備アップ開始は4回終了時又は1時間経過とする。
 - ・試合中に、怪我等発生した場合は直ちに本部へ連絡する事
後日の報告は認めない。
 - ・試合中ベンチには入れる人員は
 - ① ユニフォームを着用した監督、コーチを含む選手9名以上
 - ② チーム責任者1名、マネージャー1名、スコアラー1名の
3名以内

※球場内での見舞金制度に加入していない方の怪我等の責任は、連盟では一切負わない。

チーム単位でのスポーツ保険への加入をお勧めします。
 - ・雨天の場合、連盟に必ず確認を行う。
第一試合該当チームは AM 6：30以降にお願いします。

* 健康チェックシートは東久留米市軟式野球連盟HPよりダウンロードできます

☎連絡先 連盟携帯電話 090-8804-1491